

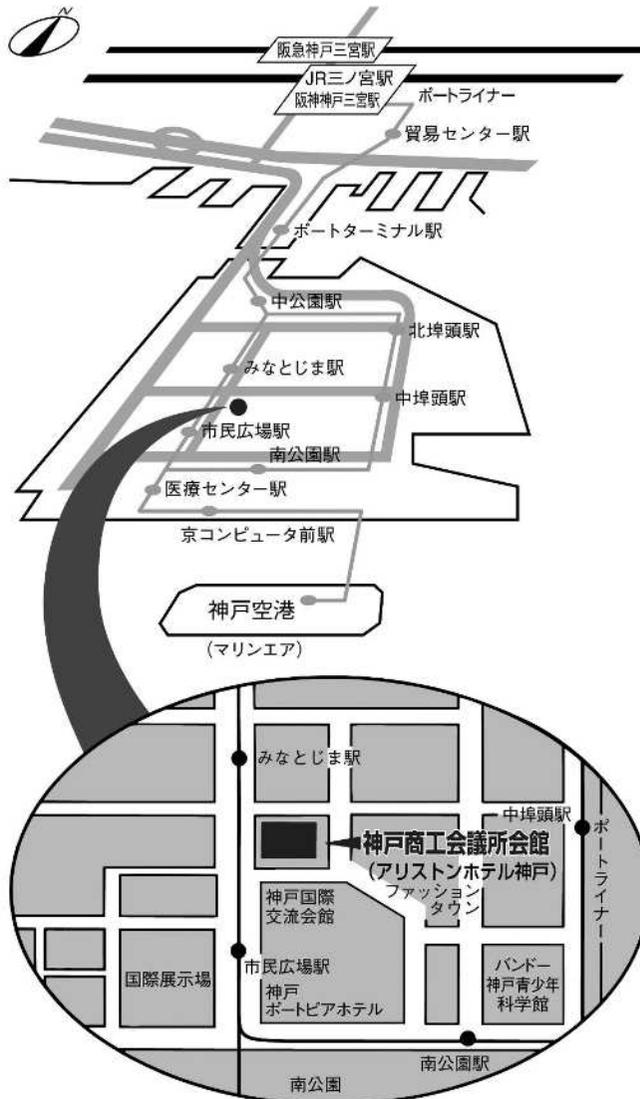
会場アクセス

会場：神戸商工会議所会館

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目1番地

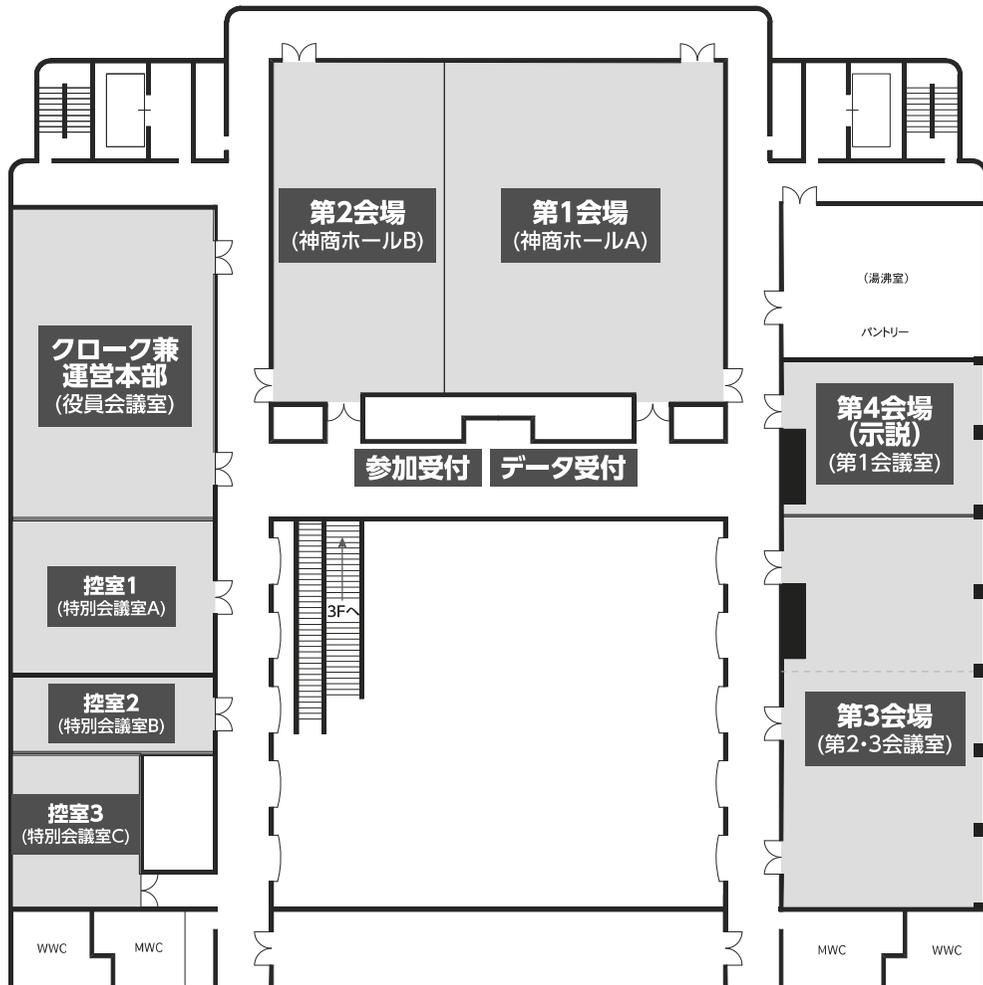
TEL: 078-303-5804

周辺地図



会場案内図

神戸商工会議所3階



参加者へのご案内

1. 参加費

今回は第1会場のみZoomを使用したLIVE配信を行います。オンライン参加（視聴）をご希望の方は、Webページより参加登録をお願いします。会場参加をご希望の方は、事前参加登録をしていただく必要はありませんので、学会当日、参加受付（3階ロビー）にて参加費をお支払いいただき、参加証をお受け取りください。参加受付は8：30より開始します。なお、当日は現金のみの受付とさせていただきますので、ご準備をお願いいたします。

区分	参加費（会員・非会員）
医師	3,000円
初期研修医・メディカルスタッフ・企業	1,000円

※第2～第3会場で開催される一般演題は、会期終了後1ヶ月程度オンデマンド配信を行います。

※会場参加の方は参加証にオンデマンド配信視聴用のID・PWを記載しています。

※参加費は会場参加、オンライン参加いずれも同額です。

2. プログラム・抄録集

関西支部会員の方には事前にプログラム・抄録集を送付いたしますので、必ずご持参ください。当日会場で1,000円にて販売いたしますが、部数に限りがございます。

3. クローク

3階役員会議室に臨時クロークを設けますので、ご利用ください。貴重品のお預かりはいたしかねますので、予めご了承ください。ご利用時間は8：30～17：30です

4. 優秀演題発表

17：30より第1会場（3階神商ホールA）にて優秀演題を発表・表彰しますので、多数ご出席ください。

5. 理事会

11：30～12：00（アリストンホテル神戸6階メリケンアイランド）

出席対象：理事・監事

6. 評議員会および総会

13：30～14：00に第1会場（3階神商ホールA）にて開催いたします。評議員および会員の方はご出席ください。

7. 開催事務局

会 長 里内 美弥子 兵庫県立がんセンター 副院長
事務局長 服部 剛弘 兵庫県立がんセンター 呼吸器内科 部長

8. 運営事務局

株式会社JTB 西日本MICE事業部
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル6階
TEL：06-6210-5608（平日9:30～17:30） FAX：06-6210-5423
E-mail:119haigan-kansai@jtb.com

座長・発表者へのご案内

1. 発表時間

下記の発表時間をお守りいただき、座長の指示に従ってご発表をお願いいたします。

セッション	発表時間
モーニングセミナー	60分（質疑応答含む）
ランチョンセミナー	
学術セミナー	
一般演題（口演・示説）	発表6分・討論2分

2. 抄 録

すでに提出された抄録は学会誌『肺癌』に掲載します。抄録の事前訂正は受付いたしません。訂正をご希望の方は学会当日、データ受付（3階役員会議室）にプリントアウト2部（座長用・事務局用）と抄録Wordファイルデータを入れたCD-Rをご提出ください。抄録は演題名、施設名、所属、演者名、共同演者名を含め400字以内です。

3. 利益相反の開示について

全ての発表の筆頭演者は、発表時における利益相反事項の自己申告が必要です。開示方法や詳細はP.7をご参照ください。

4. 口演発表の方へ

- (1) ご発表の30分前までに、データ受付（3階役員会議室）にて試写およびデータをご提出ください。発表データは完成版のみお持ちください。データ受付は8:30より開始します。
- (2) PowerPoint（Windows版）で作成したデータをCD-RおよびUSBメモリー、あるいはPCにてご持参ください。なお、主催者側で用意するPCのOSはWindows 10で、PowerPointのバージョンはMicrosoft PowerPoint 2016/2019で、スクリーンは16:9のワイドサイズです。
※動画が含まれる場合はPC本体のお持ち込みを強くおすすめいたします。音声は受け付けられません。
※Macintoshで作成されたデータについては、ご自身のPCをお持ち込みください。
※PCをお持ち込みになる場合は、PCに付属のACアダプタを必ずご持参ください。
※会場で用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMIです。この形状に合ったPCをご使用ください。
また、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご自身でお持ちください。
- (3) 一般演題の演者は、原則現地参加でのご発表をお願いします。

5. 示説発表について

(1) 示説セッションスケジュール

下記のスケジュールで示説セッションを実施します。

9:00～10:30	ポスター貼付
14:00～15:30	示説セッション
16:30～17:30	ポスター撤去

※ポスターは16:30まで外さないようお願いいたします。なお、撤去時間を過ぎても貼付されているポスターは事務局にて破棄処分いたしますので、ご了承ください。

※病理示説発表の方は、会場に顕微鏡を用意しますので、検討症例の病理標本をご持参ください。

(2) ポスターパネル概要

示説会場には、図のようなパネルが設置してあります。

パネルのサイズ：縦210cm×横90cm

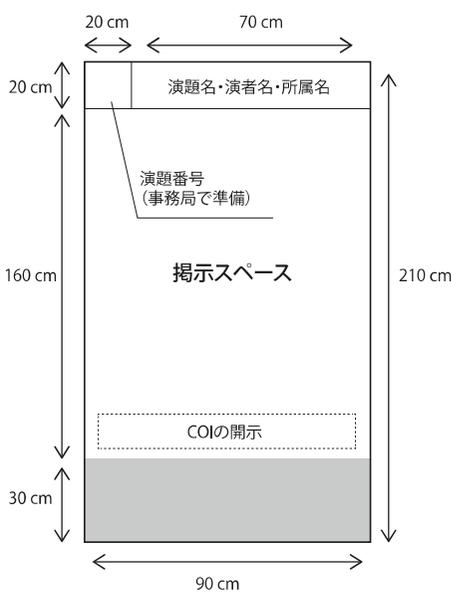
左上の演題番号（縦20cm×横20cm）は事務局にて貼付しておきます。

掲示用のピンは事務局でご用意いたします。セロハンテープ、接着剤、マジックテープは使用できませんのでご注意ください。

下記の資料は、発表者において作成・準備し、貼付してください。

1. 演題名・演者名・所属名
（縦20cm×横70cm）
2. ポスター（縦160cm×横90cm）

※下から30cmは貼付しないようお願いいたします。



筆頭発表者ならびに研究責任者の利益相反の開示について

学術集会における臨床研究に関する発表演題での公明性を確保するため、演題の筆頭発表者、並びに研究責任者は、それぞれ自己について、利益相反事項を必ず申告してください。演題発表時には、スライドへの記載が必要となります。開示フォームPowerPointおよびPDFは、日本肺癌学会HPよりダウンロードいただけます。

日本肺癌学会HP「肺癌学会について > 利益相反規程」

https://www.haigan.gr.jp/modules/about/index.php?content_id=13

※口頭発表の場合は、スライド2枚目で開示してください。

※利益相反【なし】の場合も必ず【なし】として記載してください。

学術集会での発表に際しての個人情報開示項目

(2021年1月1日から2023年12月31日までの分についての開示をしてください)

I. 個人の利益相反記載事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無
1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合、当該団体名
2. 株の保有
1つの企業からの配当利益等が年間100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合、当該企業名
3. 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料
1つの権利使用料が年間100万円以上の場合、当該企業名
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
1つの企業・団体からの講演料が年間50万円以上の場合、当該企業名
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
1つの企業・団体からの原稿料が年間50万円以上の場合、当該企業名
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
1つの企業・団体からの研究費が年間100万円以上の場合、当該企業名
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金
1つの企業・団体からの寄付金が年間100万円以上の場合、当該企業名
8. 企業などが提供する寄付講座
企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合、当該団体名
9. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）
1つの企業・団体からの贈答品などが総額5万円以上の場合、当該企業名

II. 研究発表の場合は以下を併記する

当該研究の資金源と研究代表者（資金提供を受けた者）

- 例) ○○財団「○○癌に対する集学的治療研究○○事業」研究代表者 ○○
厚生労働科学研究費「○○に関する○○補助研究事業」 研究代表者 ○○
受託研究「○○に関する臨床研究」○○株式会社 研究代表者 ○○

発表者・研究責任者の利益相反開示事項

■申告すべきCOIがある場合

日本肺癌学会 COI開示	
発表者名: ○ ○ ○ ○、○ ○ ○ ○、○ ○ ○ ○(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとし、	
①顧問:	〔開示例〕 発表者全員、過去3年間を一括して 講演料: A製薬、B製薬 原稿料: C製薬 奨学寄付金: B製薬、D製薬 ↑開示すべき内容が過去3年間にある項目のみ記載
②株保有・利益:	
③特許使用料:	
④講演料:	
⑤原稿料:	
⑥受託研究・共同研究費・治験:	
⑦奨学寄付金:	
⑧寄付講座所属:	
⑨贈答品などの報酬:	

日本肺癌学会 COI開示 例	
発表者名: ◎肺癌 太郎、東京 華子、福岡 一郎(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとし、	
①顧問:	なし
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	○ ○ 製薬、○ ○ B製薬
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費・治験:	○ ○ 製薬
⑦奨学寄付金:	○ ○ 製薬
⑧寄付講座所属:	あり(○ ○ 製薬)
⑨贈答品などの報酬:	なし

■申告すべきCOIが無い場合

学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がない時	
日本肺癌学会 COI開示 発表者名: ◎ ○ ○ ○ ○、○ ○ ○ ○、○ ○ ○ ○(◎代表者)	
演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません。	

■利益相反についてのお問合せ先

ご不明な点があれば、以下にメールでお問い合わせください。その際には、タイトルに「利益相反について」と記してください。

特定非営利活動法人 日本肺癌学会事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-16 ふよおビル4階

E-mail:office@haigan.gr.jp

学会進行予定表

	第1会場 (口演) 3F/神商ホールA	第2会場 (口演) 3F/神商ホールB	第3会場 (口演) 3F/第2-3会議室	第4会場 (示説) 3F/第1会議室
8:30				
9:00	開会の辞 (8:55-9:00) モーニングセミナー1 (9:00-10:00) 『肺癌 IO 臨床試験結果を 医学統計視点から紐解く』 座長：木島 貴志 演者：森田 智視 共催：MSD 株式会社	【要望演題】 irAE マネジメント① (9:00-9:32) No. 15 ~ 18 座長：吉岡 弘鎮	モーニングセミナー 2 (9:00-10:00) 『ロルラチニブの使い方』 座長：川口 知哉 演者：森田 智視 共催：ファイザー株式会社	ポスター貼付 (9:00-10:00)
9:30		【要望演題】 irAE マネジメント② (9:32-10:04) No. 19 ~ 22 座長：森本 健司		
10:00	若手向けセッション (内科系) (10:05-10:29) No. 1 ~ 3	座長：立原 素子	学術セミナー 1 (10:05-11:05) 『エンハーツを患者さんに届ける ために』 座長：木島 貴志 演者：秦 明登 共催：第一三共株式会社	
10:30	若手向けセッション (外科系) (10:29-10:53) No. 4 ~ 6	座長：田中 雄悟		
11:00		第 2 回 JACS-NEXT 近畿 症例検討会 (11:00-12:00) 座長：石田 裕人 田根 慎也 演者：松本 瞭 鈴木 啓史 アドバイザー：舟木 壮一郎	【要望演題】 長期生存 IV 期 肺がん (11:10-12:06) No. 44 ~ 50 座長：栗林 康造	
11:30	学術セミナー 2 (11:10-12:10) 『Anti-CTLA4 が果たす分子 生物学的役割と新たな治療 展開』 座長：立原 素子 演者：田中 一大 共催：アストラゼネカ株式会社			
12:00				
12:30	ランチョンセミナー1 (12:20-13:20) 『ALK TKI リレーでつなぐ治療の バトン～ ALK 融合遺伝子陽性 非小細胞肺癌治療 承前啓後～』 座長：木島 貴志 演者：吉岡 弘鎮 共催：武田薬品工業株式会社	ランチョンセミナー 2 (12:20-13:20) 『イビニボル君へ!』 座長：林 秀敏 演者：田宮 基裕 共催：小野薬品工業株式会社 ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	ランチョンセミナー 3 (12:20-13:20) 『ドライバー 遺伝子変異陰性 NSCLC に対する治療戦略』 座長：河 良崇 演者：上月 稔幸 共催：日本イーライリリー株式会社	
13:00				
13:30	評議員会および総会 (13:30-14:00)			
14:00	【要望演題】 マルチコンパニオン 診断・がん遺伝子パネル検査 (14:00-14:32) No. 7 ~ 10	座長：國政 啓	学術セミナー 3 (14:10-15:10) 『肺扁平上皮癌に対する薬物 治療 2024 年 update』 座長：服部 剛弘 演者：佐藤 悠城 共催：日本化薬株式会社	病理 (14:10-14:42) No. 65 ~ 68 座長：中井 登紀子
14:30	【要望演題】 オリゴ転移に対 する治療 (14:32-15:04) No. 11 ~ 14 座長：秦 明登	チーム医療(多職種連携)/その他 (14:30-15:02) No. 23 ~ 26 座長：西野 和美		
15:00		【要望演題】 周術期の治療戦略① (15:05-15:37) No. 27 ~ 30 座長：北村 嘉隆		示説 (15:00-15:32) No. 69 ~ 72 座長：佐久間 淑子
15:30	学術セミナー 4 (15:20-16:20) 『マルチ検査の実施と検出状況から見える課題 -各ドライバー変異に対する標的治療の有効性について-』 [MET exon14 skipping 陽性型における今後の治療戦略 -カマチニブの有効性/安全性を含めて-] 座長：武田 真幸 演者：高濱 隆幸 西野 和美 共催：ノバルティス ファーマ株式会社	【要望演題】 周術期の治療戦略② (15:37-16:01) No. 31 ~ 33 座長：中島 大輔	分子標的治療 (15:20-16:00) No. 51 ~ 55 座長：田宮 基裕	
16:00		まれな腫瘍 (16:05-16:37) No. 34 ~ 37 座長：内田 純二	免疫療法/化学療法 (16:05-16:37) No. 56 ~ 59 座長：藤本 大智	
16:30	学術セミナー 5 (16:30-17:30) 『複合免疫療法の Up-to-date と Impower150 のポジショ ニング』 座長：小谷 義一 演者：立原 素子 共催：中外製薬株式会社	外科療法 (16:40-17:28) No. 38 ~ 43 座長：舟木 壮一郎	画像診断/診断・治療 (16:45-17:25) No. 60 ~ 64 座長：岡田 あすか	ポスター撤去 (16:30-17:30)
17:00				
17:30	優秀演題の表彰・閉会の辞 (17:30-17:40)			

第1会場

開会の辞

8:55 ~ 9:00

会長 里内 美弥子
兵庫県立がんセンター 副院長

モーニングセミナー 1

9:00 ~ 10:00

座長 木島 貴志
兵庫医科大学呼吸器・血液内科学

『肺癌IO臨床試験結果を医学統計視点から紐解く』

森田 智視

京都大学大学院医学研究科 医学統計生物情報学

共催：MSD株式会社

若手向けセッション（内科系）

10:05 ~ 10:29

座長 立原 素子
神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 呼吸器内科学分野

1. EGFR-TKI加療中に縦隔リンパ節のみ増大し硬性鏡で診断し得た肺腺癌と小細胞癌の同時重複癌の1例

大阪府済生会吹田病院 臨床研修センター ○浅井 優希

同 呼吸器内科

綿部 裕馬、岡田 あすか、川口 秀亮、
飯塚 正徳、藤原 隆徳、佐藤 いずみ、乾 佑輔、
上田 将秀、茨木 敬博、美藤 文貴、竹中 英昭、
長 澄人、

大阪市立総合医療センター 呼吸器外科

東山 智彦、高濱 誠

2. 当院の進行期非小細胞肺癌に対するアナモレリン療法の現状

京都府立医科大学 呼吸器内科

○國松 勇介、西岡 直哉、片山 勇輝、森本 健司、
岩破 将博、徳田 深作、山田 忠明、高山 浩一

3. 80歳以上の超高齢者小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシド(CE)療法の安全性と有効性の検討

大阪市立総合医療センター 腫瘍内科

○川口 雄也、大森 怜於、中谷 有貴、赤石 裕子、
田中 彩子、秋吉 宏平、徳永 伸也、駄賀 晴子

若手向けセッション（外科系）

10:29 ~ 10:53

座長 田中 雄悟
神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科

4. 局所再発に対し再手術を行った胸壁デスマイド腫瘍の一例

医学研究所北野病院 呼吸器外科

○赤津 希海、熊谷 陽介、平山 安見子、尾田 博美、
長 博之、黄 政龍

5. スリガラス陰影を呈した硬口蓋腺様嚢胞癌肺転移の1例
 関西医科大学附属病院 初期臨床研修医 ○村上 歆次朗
 同 呼吸器外科学 松井 浩史、丸 夏未、内海 貴博、
 谷口 洋平、齊藤 朋人、日野 春秋、
 村川 知弘
 同 病理診断科 葛 幸治
6. 右肺S6区域合併上葉切除術後に牽引性肺静脈閉塞に伴う鬱血により中葉切除を要した1例
 近畿大学 外科学教室 呼吸器外科部門 ○庄野 允人、須田 健一、宗 淳一、深見 朋世、
 小原 秀太、千葉 真人、伊藤 正興、下治 正樹、
 武本 智樹、津谷 康大

学術セミナー 2

11:10 ~ 12:10

座長 立原 素子

神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 呼吸器内科学分野

『Anti-CTLA4が果たす分子生物学的役割と新たな治療展開』

田中 一大

名古屋大学大学院医学系研究科 呼吸器内科

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチョンセミナー 1

12:20 ~ 13:20

座長 木島 貴志

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学
 兵庫医科大学病院 呼吸器内科／がんセンター

『ALK TKIリレーでつなぐ治療のバトン
 ~ ALK融合遺伝子陽性非小細胞肺癌治療 承前啓後~』

吉岡 弘鎮

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座

共催：武田薬品工業株式会社

評議員会および総会

13:30 ~ 14:00

【要望演題】 マルチコンパニオン診断・がん遺伝子パネル検査

14:00 ~ 14:32

座長 國政 啓

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

7. 当院での肺癌コンパクトパネルの有用性について
 堺市立総合医療センター 病理診断科 ○安原 裕美子
 同 臨床検査技術科 鈴木 雄策、越岡 唯、井櫻 雄斗、茂山 かおり、
 高瀬 未穂
8. 細胞診検体を用いた肺癌コンパクトパネルの検討
 大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
 宮崎 暁人

9. マルチプレックス検査でドライバー遺伝子陰性と診断され、その後にALK融合遺伝子陽性が判明した非小細胞肺癌(NSCLC)の1例

大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 ○久保 海斗、大森 怜於、中谷 有貴、赤石 裕子、
田中 彩子、秋吉 宏平、徳永 伸也、駄賀 晴子

10. 当院におけるがん遺伝子パネル検査の実際

和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 ○津谷 あす香、岡部 崇記、中野 雄介、杵浦 孝宗、
佃 博、福岡 正博

同 腫瘍内科、近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門

林 秀敏、米阪 仁雄

【要望演題】 オリゴ転移に対する治療

14:32 ~ 15:04

座長 秦 明登

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

11. 単発の対側肺転移を認めた7 cm大の右肺癌に対し、左肺部分切除及び右上中葉切除と自家肺移植による右下葉温存を行った1例

京都大学 呼吸器外科 ○梁 泰基、田中 里奈、湯浅 樹、高橋 守、
西川 滋人、豊 洋次郎、大角 明宏、中島 大輔、
毛受 暁史、伊達 洋至

12. オリゴ再発に対するサルベージ手術

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、川村 卓久、
宮崎 暁人、西野 和美

同 呼吸器外科 神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎

13. オリゴ転移に対する粒子線治療の最新情報

兵庫県立粒子線医療センター 放射線科 ○沖本 智昭

14. 高齢者オリゴ再発症例に対する治療戦略

大阪公立大学 呼吸器外科学 ○谷村 卓哉、月岡 卓馬、泉 信博、井上 英俊、
原 幹太郎、鈴木 智詞、河内 寛之、西山 典利

学術セミナー 4

15:20 ~ 16:20

座長 武田 真幸

奈良県立医科大学 がんゲノム・腫瘍内科学講座

『マルチ検査の実施と検出状況から見える課題

-各ドライバー変異に対する標的治療の有用性について-』

高濱 隆幸

近畿大学 腫瘍内科/ゲノム医療センター

『MET exon14 skipping陽性例における今後の治療戦略

-カブマチニブの有効性/安全性を含めて-』

西野 和美

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

学術セミナー 5

16:30 ~ 17:30

座長 小谷 義一
兵庫県立淡路医療センター 呼吸器内科

『複合免疫療法のUp-to-dateとIMpower150のポジショニング』

立原 素子

神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 呼吸器内科学分野

共催：中外製薬株式会社

優秀演題の表彰・閉会の辞

17:30 ~ 17:40

会長 里内 美弥子
兵庫県立がんセンター 副院長

第2会場

【要望演題】irAEマネジメント①

9:00～9:32

座長 吉岡 弘鎮
関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座

15. イピリムマブ+ニボルマブによる免疫性血小板減少症を合併した肺扁平上皮癌の1例
兵庫医科大学病院 医学部 呼吸器・血液内科学
○村上 美沙、河村 直樹、近藤 孝憲、藤岡 毅、
森下 実咲、東山 友樹、徳田 麻佑子、多田 陽郎、
柘木 芳樹、堀尾 大介
同 医学部 呼吸器・血液内科学、同 医学部 胸部腫瘍学特定講座
大搦 泰一郎、三上 浩司、高橋 良、南 俊行、
栗林 康造、木島 貴志
16. Pembrolizumabによる抗Hu抗体陽性髄膜脳炎が疑われた肺腺癌の1症例
国立病院機構 大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科
○木島 涼、森 雅秀、内田 純二、矢野 幸洋、
赤澤 結貴、天久 康絢、宮本 哲志
17. 治療抵抗性のirAE腸炎により中毒性巨大結腸症・消化管穿孔をきたした一例
神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○平位 一廣、桂田 直子、佐藤 宏紀、羽間 大祐、
山本 正嗣、立原 素子
同 消化器内科 池田 彩、渡邊 大輔
18. 免疫チェックポイント阻害薬投与終了1年以上経過した後にirAE関連原発性副腎機能不全が疑われた一例
大阪南医療センター 腫瘍内科 ○岸田 梨沙、渡邊 暁、中島 早希、工藤 慶太

【要望演題】irAEマネジメント②

9:32～10:04

座長 森本 健司
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

19. 悪性胸膜中皮腫に対してイピリムマブ、ニボルマブ投与後にサイトカイン放出症候群と考えられる病態をきたした一例
兵庫県立がんセンター 呼吸器内科 ○百道 光亮、服部 剛弘、十三 且也、安田 裕一郎、
伊藤 彰一、河 良崇、里内 美弥子
20. イピリムマブ+ニボルマブ治療中に免疫介在性髄膜脳炎を発症した上皮型悪性胸膜中皮腫の1例
兵庫医科大学病院 臨床研修センター ○村田 卓嗣
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 近藤 孝憲、村上 美沙、河村 直樹、藤岡 毅、
東山 友樹、多田 陽郎、柘木 芳樹、堀尾 大介
同 医学部 呼吸器・血液内科学、同 医学部 胸部腫瘍特定講座
三上 浩司、大搦 泰一郎、高橋 良、南 俊行、
栗林 康造、木島 貴志

21. 免疫チェックポイント阻害薬投与後に発生した気胸に対する手術施行例6例の検討
 大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○小林 政雄、福田 浩之、堀口 寿里安、川岸 紗千、
 神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎
22. 免疫チェックポイント阻害薬の効果と消化管免疫関連事象の関連性
 -腸内細菌叢と宿主の全トランスクリプトームの統合的解析
 近畿大学医学部 ゲノム生物学 ○西尾 和人、坂井 和子

第2回JACS-NEXT近畿 症例検討会

11:00 ~ 12:00

座長 石田 裕人

大阪大学 呼吸器外科

田根 慎也

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 呼吸器外科学分野

アドバイザー 舟木 壮一郎

大阪大学 医学部 呼吸器外科

『肺癌左下葉切除後の左上葉気管支内再発に対し残存肺全摘を施行した1例』

松本 瞭、中島 大輔、西川 滋人、田中 里奈、高橋 守、豊 洋次郎、

大角 明宏、毛受 暁史、伊達 洋至

京都大学 呼吸器外科

『多発肺癌手術歴のある患者に発症した重症血胸 2回の止血・血腫除去術を経て肉腫型中皮腫と診断された症例』

鈴木 啓史

大阪鉄道病院

ランチョンセミナー 2

12:20 ~ 13:20

座長 林 秀敏

近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門

『イピニボル君へ！』

田宮 基裕

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

共催：小野薬品工業株式会社

ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社

チーム医療（多職種連携）／その他

14:30 ~ 15:02

座長 西野 和美

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

23. 電子カルテ上で行う複数診療科による肺癌カンファレンスの試み 働き方改革対策へ有効な一手として提言

大阪鉄道病院 呼吸器外科 ○鈴木 啓史

同 呼吸器内科

永井 貴彬、戸田 詩織、西田 浩平、玉垣 学也、

藤井 達夫

同 放射線科

三和 大悟、豊辻 智則、加藤 武晴、道本 幸一

同 病理診断科

眞寄 武

24. 高齢者肺癌におけるGERIATRIC-8と臨床背景および身体機能の関連性：単施設後方視的検討
石切生喜病院 呼吸器内科 ○吉本 直樹、松下 雄大、青原 大介、引石 惇仁、
中濱 賢治、谷 恵利子、南 謙一
同 リハビリテーション室 山崎 文雄
同 看護部 小林 留美
同 呼吸器腫瘍内科 平島 智徳
石切生喜病院 平田 一人

25. 肺癌気管内再発に対して気管ステント留置後にOsimertinibによる治療が奏功しステント抜去が可能となった1例
京都府立医科大学附属病院 呼吸器外科 ○中川 拓水、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
松浦 吉晃、河村 太陽、西井 真知子、川西 凜太郎、
井上 匡美

26. 肺癌術後にブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群を合併し急激な経過をたどった1例
淀川キリスト教病院 呼吸器外科 ○岸本 和也、岡田 諭志、加地 政秀
同 呼吸器内科 上野 峻輔、吉井 直子、紙森 隆雄、藤原 寛
同 病理診断科 大谷 恭子、稲葉 真由美

【要望演題】 周術期の治療戦略①

15:05 ~ 15:37

座長 北村 嘉隆
兵庫県立がんセンター 呼吸器外科

27. 当院における術後補助療法の現状
大阪大学 呼吸器外科 ○木村 亨、福井 絵里子、狩野 孝、大瀬 尚子、
舟木 壮一郎、新谷 康
同 呼吸器内科 内藤 真依子、高田 創、益弘 健太郎、内藤 祐二郎、
白山 敬之、三宅 浩太郎、平田 陽彦、武田 吉人
28. 術後補助化学療法としてAtezolizumabを投与したPD-L1(22C3-/SP263+)肺腺癌の1例
兵庫医科大学 卒後臨床研修センター ○山下 紘治
同 呼吸器・血液内科学 堀尾 大介、多田 陽郎、村上 美沙、河村 直樹、
近藤 孝憲、藤岡 毅、東山 友樹、柀木 芳樹
同 呼吸器・血液内科学、同 胸部腫瘍学講座 大搦 泰一郎、三上 浩司、高橋 良、
南 俊行、栗林 康造、木島 貴志
29. 術後補助化学療法としてAtezolizumab投与し、再発後にErlotinib+Ramucirumab併用療法を施行したPD-L1陽性EGFR Exon19欠失変異陽性同時多発肺腺癌の1例
兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学 ○多田 陽郎、堀尾 大介、村上 美沙、河村 直樹、
近藤 孝憲、藤岡 毅、東山 友樹、柀木 芳樹
同 呼吸器・血液内科学、同 胸部腫瘍学特定講座 大搦 泰一郎、三上 浩司、高橋 良、南 俊之、
栗林 康造、木島 貴志
30. 術後補助化学療法（AD）でプラチナ製剤（CDDP/CBDCA）+ビノレルビン（VNR）からアテゾリズマブ（ATZ）へ円滑に移行するための当院の工夫
神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科 ○秦 明登、山本 賢、平野 克也、島田 天美子
神戸大学病院 呼吸器外科 田中 雄悟

【要望演題】 周術期の治療戦略②

15:37 ~ 16:01

座長 中島 大輔
京都大学 呼吸器外科

31. 胸壁浸潤肺癌への術前治療としてプラチナ併用+免疫チェックポイント阻害薬が奏効した1例
和歌山県立医科大学付属病院 呼吸器内科・腫瘍内科

○北原 大幹、赤松 弘朗、永井 隆寛、鷺岡 篤司、
高倉 敏彰、清水 俊雄、早田 敦志、中西 正典

同 呼吸器内科・腫瘍内科、和歌山県立医科大学 バイオメディカルサイエンスセンター

洪 泰浩、山本 信之

和歌山県立医科大学附属病院 第一外科 中谷 升一、平井 慶充

同 第一外科、和歌山県立医科大学 人体病理学教室

井口 豪人

同 人体病理学教室 小島 史好

32. 左胸腔を占拠する巨大肉腫に対しICI加療後に完全切除し得た1例

兵庫医科大学 呼吸器外科 ○中村 晃史、大野 文暢、福田 章浩、竹ヶ原 京志郎、
橋本 昌樹、松本 成司、近藤 展行、長谷川 誠紀

同 呼吸器・血液内科学 栗林 康造、黒田 鮎美、木島 貴志

同 病院病理部 山崎 隆、廣田 誠一

33. 化学放射線治療後に腹臥位で完全切除し得た椎体浸潤肺癌の1例

兵庫医科大学 呼吸器外科 ○竹ヶ原 京志郎、橋本 昌樹、大野 文暢、福田 章浩、
中村 晃史、黒田 鮎美、松本 成司、近藤 展行、
長谷川 誠紀

まれな腫瘍

16:05 ~ 16:37

座長 内田 純二
大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科

34. アレクチニブ投与中に胸腺過形成を認めた肺腺癌の1例

滋賀医科大学 呼吸器外科 ○柴田 康平、大塩 恭彦、斉藤 弘紀、白鳥 琢也、
上田 桂子、岡本 圭伍、片岡 瑛子、川口 庸、
花岡 淳

35. 血胸を来し胸壁合併切除を行った肝細胞癌肋骨転移の1例

和泉市立総合医療センター 呼吸器外科 ○中桐 悠登、西野 将矢、佐藤 克明、富沢 健二

36. 巨大肝転移を伴う高悪性度胎児性肺腺癌が疑われた若年肺癌の1例

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

○鳥田 天美子、山本 賢、平野 克也、秦 明登

神戸大学医学部附属病院 肝胆膵外科 浦出 剛史、小松 昇平、木戸 正浩

同 病理診断科 児玉 貴之

37. Good症候群に対してグロブリン補充療法後にRobotic Subxiphoid-optical Thymectomyを行った1例

京都府立医科大学 呼吸器外科 ○川西 凜太郎、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、
松浦 吉晃、河村 太陽、西井 真知子、中川 拓水、
井上 匡美

外科療法

16:40 ~ 17:28

座長 舟木 壮一郎
大阪大学 医学部 呼吸器外科

38. 高度肥満患者に対するロボット支援下胸腔鏡手術
神戸大学 呼吸器外科学 ○久佐 一之介、田根 慎也
39. 胸壁浸潤が疑われた右下葉扁平上皮癌に対し化学放射線療法後に胸腔鏡下右肺下葉切除、横隔膜合併切除を行った一例
大阪赤十字病院 呼吸器外科 ○増田 健人、園部 誠、大迫 隆敏、洪 雄貴、
山崎 順久、坂口 泰人、田中 宏和
40. 超高齢者の同時性多発肺癌に対する外科治療の1例
北播磨総合医療センター 呼吸器外科 ○西岡 祐希、高田 昌彦、坪田 紀明
41. 乳房外Paget病肺転移に対し外科治療を行った一例
大阪医科薬科大学 胸部外科 ○石原 宏弥、森田 琢郎、進藤 友喜、豊原 功侍、
武田 翔、文元 聰志、佐藤 澄、花岡 伸治、
勝間田 敬弘
42. 部分肺静脈還流異常を伴う右肺上葉に発生した肺腺癌の一切除例
神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器外科
○栢分 秀直、宗田 桃子、高山 昌和、山田 徹、
浜川 博司、高橋 豊
43. EGFR変異陽性肺癌切除時に認めたびまん性特発性肺神経内分泌細胞過形成（DIPNECH）の1例
市立東大阪医療センター 呼吸器外科 ○大村 彰勲、野尻 崇、東山 聖彦
同 病理診断科 千原 剛、山内 周

第3会場

モーニングセミナー 2

9:00 ~ 10:00

座長 川口 知哉
大阪公立大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

『ロールラチニブの使い方』

國政 啓
大阪国際がんセンター 呼吸器内科

共催：ファイザー株式会社

学術セミナー 1

10:05 ~ 11:05

座長 木島 貴志
兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学

『エンハーツを患者さんに届けるために』

秦 明登
神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

共催：第一三共株式会社

【要望演題】長期生存IV期肺がん

11:10 ~ 12:06

座長 栗林 康造
兵庫医科大学 呼吸器内科

44. 進展型小細胞肺癌に対し3年以上beyond-PDでICIを投与継続している1症例

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

○平野 克也、山本 賢、島田 天美子、秦 明登

45. 当院におけるEGFR遺伝子変異陽性肺癌の治療成績

市立豊中病院 教育研修センター ○深堀 太翔

同 呼吸器外科 小林 晶、岩澤 卓

46. 緩和的放射線照射でAbscopal効果が惹起され長期生存が得られた悪性胸膜中皮腫の1症例

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 ○藤岡 毅、村上 美沙、河村 直樹、近藤 孝憲、
東山 友樹、多田 陽郎、祢木 芳樹、堀尾 大介

同 医学部 呼吸器・血液内科学、同 医学部 胸部腫瘍学特定講座

南 俊行、大搦 泰一郎、三上 浩司、高橋 良、
栗林 康造、木島 貴志

47. 当院でのp-Stage IV肺癌手術症例の検討

大阪大学 大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学

○永田 秀樹、福井 絵里子、木村 亨、狩野 孝、
大瀬 尚子、舟木 壮一郎、新谷 康

48. 長期病勢制御後ニボルマブ投与中止により急速に同剤再治療抵抗性の再燃に至った切除不能非小細胞肺癌の1例

関西労災病院 呼吸器外科 ○力石 尚也、戸田 道仁、伊藤 龍一、篠原 亜弥、
原 幹太郎、岩田 隆

49. 肺癌術後胸膜播種、脳転移に対する治療後、無治療で4年間長期生存中の1例
 淀川キリスト教病院 呼吸器外科 ○加地 政秀、岸本 和也、岡田 諭志
 同 呼吸器内科 上野 峻輔、白浜 かおり、吉井 直子、紙森 隆雄、
 藤原 寛
 同 病理診断科 大谷 恭子、稲葉 真由美
50. ALK-TKIと化学療法のシークエンス治療とサルベージ手術により長期生存が得られているIV期
 ALK融合遺伝子陽性肺癌の1例
 大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○宮崎 暁人、川村 卓久、國政 啓、井上 貴子、
 田宮 基裕、西野 和美

ランチョンセミナー 3

12:20 ~ 13:20

座長 河 良崇
 兵庫県立がんセンター 呼吸器内科

『ドライバー遺伝子変異陰性NSCLCに対する治療戦略』

上月 稔幸
 国立病院機構四国がんセンター 臨床研究センター

共催：日本イーライリリー株式会社

学術セミナー 3

14:10 ~ 15:10

座長 服部 剛弘
 兵庫県立がんセンター 呼吸器内科

『肺扁平上皮癌に対する薬物治療 2024年update』

佐藤 悠城
 神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

共催：日本化薬株式会社

分子標的治療

15:20 ~ 16:00

座長 田宮 基裕
 大阪国際がんセンター 呼吸器内科

51. 限局型切除不能胸腺癌に対してレンパチニブによる導入療法後に放射線治療を行った一例
 神戸大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野
 ○藤本 昌大、桂田 直子、山本 正嗣、立原 素子
 同 放射線腫瘍学分野 佐々木 理栄、石原 武明
52. EGFR変異陽性の75歳以上の非小細胞肺癌患者に対するafatinib 20mg + bevacizumab投与例の
 retrospective study
 宝塚市立病院 呼吸器・腫瘍内科 ○神取 恭史、高野 愛、西村 駿、発 忠信、
 吉積 悠子、岡本 忠司、高瀬 直人、片上 信之
53. 局所麻酔下胸腔鏡検査にて診断しえたBRAF陽性肺腺癌の1例
 宝塚市立病院 呼吸器内科 ○発 忠信、神取 恭史、西村 駿、吉積 悠子、
 岡本 忠司、高瀬 直人、片上 信之

54. 当院におけるminor EGFR mutationを有するNSCLC患者の長期生存の検討
 和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 ○岡部 崇記、津谷 あす香、佃 博、福岡 正博
 同 乳腺内科 大田 隆代、松井 薫、益田 典幸
 同 看護師 奥田 依代、松山 しま子
 同 薬剤部 堀口 涼子、小竹 優希、坂本 竜平
55. オシメルチニブによる薬剤性肺障害発症後にエルロチニブ+ラムシルマブが安全に投与可能であった1例
 兵庫県立がんセンター 呼吸器内科 ○安田 裕一郎、百道 光亮、十三 且也、伊藤 彰一、
 河 良崇、服部 剛弘、里内 美弥子

免疫療法／化学療法

16:05～16:37

座長 藤本 大智
 和歌山県立医科大学 内科学第三講座

56. 左房内進展右肺門部腫瘍に対し経気管支生検によりNUT carcinomaと診断し、化学療法を導入した1例
 大阪大学医学部附属病院 呼吸器・免疫内科 ○爲定 裕貴、町山 裕知、樋口 貴俊、岡部 福子、
 橋本 和樹、高田 創、白山 敬之、平田 陽彦、
 武田 吉人、熊ノ郷 淳
57. 肺腺癌におけるTTF-1発現とプラチナ製剤+ペメトレキセド（PEM）+ペンプロリズマブ（KEYNOTE-189レジメン）の有効性に関する後方視的検討
 大阪医科薬科大学病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科
 ○田村 洋輔、坂口 翔平、石川 翔一、松井 未有、
 おおえ 崇史、新井 将弘、金岡 聖恵、船本 智哉、
 満屋 奨、松永 仁綜、鶴岡 健二郎、中村 敬彦、
 今西 将史、池田 宗一郎
 同 病理部・病理診断科 川畑 茂、廣瀬 善信、
 同 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科、同 臨床研究センター
 辻 博行、藤阪 保仁
58. 間質性肺炎(IP)合併肺腺癌にCBDCA+PTX+Bev+Atezo(ABCP)療法を投与した2症例
 神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科
 ○山本 賢、平野 克也、島田 天美子、秦 明登
59. イピリムマブ+ニボルマブによるHyperprogression が疑われた悪性胸膜中皮腫の1例
 兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 ○村上 美沙、河村 直樹、近藤 孝憲、藤岡 毅、
 森下 実咲、東山 友樹、徳田 麻佑子、多田 陽郎、
 柗木 芳樹、堀尾 大介
 同 医学部 呼吸器・血液内科学、同 医学部 胸部腫瘍学特定講座
 大搦 泰一郎、三上 浩司、高橋 良、南 俊行、
 栗林 康造、木島 貴志

画像診断／診断・治療

16:45～17:25

座長 岡田 あすか
大阪府済生会吹田病院 呼吸器内科・腫瘍内科

60. 気管支鏡検査にて診断に至ったABPMを合併した非小細胞肺癌の1例
奈良県立医科大学 呼吸器・アレルギー内科 ○岡田 吉弘、坂口 和宏、堀本 和秀、谷村 和哉、
長 敬翁、藤田 幸男、山本 佳史、本津 茂人、
山内 基雄、吉川 雅則、室 繁郎
61. 増大から縮小、そして再増大を認めた肺結節に対して胸腔鏡下左下葉区域切除術を施行した1例
大阪赤十字病院 呼吸器外科 ○樺井 良太郎、坂口 泰人、大迫 隆敏、洪 雄貴、
山崎 順久、田中 宏和、園部 誠
62. CTガイド下生検で診断したデスモイド腫瘍の1例
加古川中央市民病院 呼吸器内科 ○高原 夕、藤井 真央、坂田 悟郎、今尾 舞、
松本 夏鈴、浅野 真理、多木 誠人、徳永 俊太郎、
堀 朱矢、西馬 照明
同 病理診断科 市川 千宙
同 放射線診断科 延原 正英
63. 頸部リンパ節転移との鑑別を要した肺腺癌とDLBCLの重複癌の一例
石切生喜病院 呼吸器内科 ○松下 雄大、青原 大介、引石 惇仁、中濱 賢治、
谷 恵利子、吉本 直樹、南 謙一、平田 一人
同 呼吸器腫瘍内科 平島 智徳
64. 気管支鏡検査における結核感染症
西宮市立中央病院 呼吸器内科 ○山口 統彦、森友 昂貴、三宅 悠太、二木 俊江、
日下部 祥人、軸屋 龍太郎、池田 聡史

第4会場

病理（示説）

14:10～14:42

座長 中井 登紀子

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 病理診断科

65. 子宮筋腫フォロー中に多発肺結節で発見されたEpithelioid hemangioendotheliomaの1例
大阪市立総合医療センター 呼吸器外科 ○上野 彩帆、中嶋 隆、山本 悟、東山 智彦、
丁 奎光、水口 真二郎、高濱 誠
同 病理診断科 石井 真美
66. 粘液産生型腺癌と鑑別困難であった細気管支腺腫/線毛性粘液結節性乳頭状腫瘍(BA/CMPT)の1切除例
神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器外科
○宗田 桃子、栢分 秀直、高山 昌和、浜川 博司、
高橋 豊、政岡 亜実、原 重雄
67. 同一肺葉内に高悪性度胎児型腺癌と扁平上皮癌を認めた1切除例
大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○福田 浩之、小林 政雄、堀口 寿里安、川岸 紗千、
神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎
同 病理・細胞診断科 本間 圭一郎
68. RNA Pan-cancer Panel検査を用いた胸腔内巨大腫瘍の分子病理診断の可能性
大阪国際がんセンター ○中村 ハルミ、久木田 洋児

示説

15:00～15:32

座長 佐久間 淑子

兵庫県立がんセンター 病理診断科

69. 当センターにおけるEntrectinib投与患者に対する支援の実際
独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター 看護部
○小川 司、良田 紀子、岡田 由佳理、岩田 香
同 肺腫瘍内科
小牟田 清英、鈴木 秀和
同 看護部、大阪公立大学 看護学部看護学科 徳岡 良恵
70. 前立腺癌横隔膜転移の一例
関西医科大学附属病院 呼吸器外科 ○谷口 洋平、内海 貴博、丸 夏未、松井 浩史、
齊藤 朋人、日野 春秋、村川 知弘
同 腎泌尿器外科 滝澤 奈恵
同 病理診断科 野田 百合、葛 幸治
71. 診断に難渋した左肺下葉発生の組織球性腫瘍の1例
大阪大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○林 大輝、木村 亨、永田 秀樹、福井 絵里子、
狩野 孝、大瀬 尚子、舟木 壮一郎、新谷 康
同 病理診断科 森井 英一

72. 前縦隔・濾胞樹状細胞肉腫follicular dendritic cell sarcomaの1手術例

関西医科大学 呼吸器外科学講座 ○齊藤 朋人、内海 貴博、丸 夏未、松井 浩史、
谷口 洋平、日野 春秋、村川 知弘
同 病理学講座 葛 幸治